

科目ナンバー	EDU-1-050-j		科目名	教職論(初等)		
教員名	小林 清		開講年度学期	2020年度 前期	単位数	2
概要	教職を志す学生に対して、教職の意義や教師の役割などを解説し、教職に対する理解を深めるとともに「教育」という人間的営みの意味や価値について、グループ討論の意見交換や自分自身を自覚的に問うことを通して、教師としての心構え、教師に求められる見識を身につける。					
到達目標	現代社会における教職の重要性の高まりを背景に、教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容等について身に付け、教職への意欲を高め、さらに適性を判断し、進路選択に資する教職の在り方を理解する。					
「共愛12の力」との対応						
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力 ○
共生のための態度		自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力	○	実践的スキル
教授法及び課題のフィードバック方法	テキストを活用し講義を行います。随時、課題に基づく調査や発表、意見交換等を行い、その過程で教職への理解を深めます。特に、課題に対してグループワークを多く取り入れます。活動を通して議論をファシリテートする力を高めたり、自分なりの意見をまとめたり、発表したりすることを通して教師として必要なコミュニケーション力を高めていきます。なお、小テストについては採点後に返却し、口頭にて総評を伝える。					
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修		○
受講条件 前提科目	初等の教職を目指す人の必修科目です。					
アセスメントポリシー及び評価方法	課題への取り組み(グループワーク及び発表)や期末試験を総合的に評価します。評価の観点は以下の通りです。①教職の内容や役割、使命・職責について理解できたか。②教職をめぐる課題について自分なりの考えを持つことができたか。③教職の動向を踏まえ、最低限の教職についての法規を理解できたか。					
教材	佐藤晴雄『教職概論第5次改訂版』学陽書房、2018					
参考図書	小川正人他編『解説教育六法平成30年度版』三省堂他、授業中随時紹介します。					
内容・スケジュール						
1週目						
授業学修内容	授業ガイダンスシラバスに基づき、授業の概要、到達目標、スケジュール、評価などについて解説する。					
授業外学修内容	履修動機と目指す教師像についてまとめる				時間数	3
2週目						
授業学修内容	教職への道なぜ教職を目指すのかを自覚的に問い、目指す教師像について考察する。					
授業外学修内容	教職入職後のキャリアパスについて、ワークシートを作成する。				時間数	3
3週目						
授業学修内容	今日における学校教育と教職の社会的意義グループワークを通し、公教育の目的とその担い手である教員の存在意義を検討する。					
授業外学修内容	教員へのインタビュー調査のスケジュールを立てる。				時間数	3
4週目						
授業学修内容	教師の職務「Why5段階」の演習を通して、教師の職務や特殊性について考察する。また、校務を含め職務の全体像を理解する。					
授業外学修内容	教職の意義や教師の職務の特徴をまとめ、自分なりの考えをまとめる。				時間数	3
5週目						
授業学修内容	教師観と理想の教師像教師観の変遷を踏まえ、今日に求められる教師像について考察する。					
授業外学修内容	出身自治体のホームページを見て、どのような教師を求めているのかを調査し、自分なりに理想とする教師像をまとめる。				時間数	3

6週目			
授業学修内容	歴史から学ぶ教師像日本における教師の歴史と養成課程をたどり、今後の免許制度の動向についても学ぶ。		
授業外学修内容	教員採用試験の願書の自己PRや志望動機について記入する。	時間数	3
7週目			
授業学修内容	教師の任用と服務①教職員の任用について理解するとともに、主に地方公務員法を中心に理解する。		
授業外学修内容	服務について復習し、理解を深める。	時間数	3
8週目			
授業学修内容	教師の任用と服務②服務関係の試験を行う。またその解説を通して、理解を深める。また、教師の懲戒権を逸脱し、体罰がなぜなくなるのか検討する。		
授業外学修内容	暴力的な衝動をいかに抑えるか、自分なりの方法を考える。	時間数	3
9週目			
授業学修内容	教師の葛藤と教職のリアリティインタビュー調査から、現場の教師の葛藤や喜び等について理解するとともに、教師のキャリア・アンカーを検討し、教職のリアリティを身近にとらえる。		
授業外学修内容	教職を通じた教員のやりがいについて、インタビュー調査や授業での検討事項を踏まえ、自分なりに考えをまとめる。	時間数	3
10週目			
授業学修内容	教員の職場環境とチーム学校教員の勤務実態調査の結果から、教員の職場環境の実情について理解する。また、学校が担う役割拡大に伴う学校内外の専門家等々の連携の必要性(チーム学校)について理解する。		
授業外学修内容	平成28年度の教員勤務実態調査結果から、小学校と中学校の勤務実態を比較しそれぞれの特徴をまとめる。また、中学校における超過勤務を強いてる部活動についての功罪について自分の考えをまとめる。	時間数	3
11週目			
授業学修内容	管理職・主任の役割管理職の役割や権限と主幹等のミドルリーダーの役割について学ぶ。		
授業外学修内容	千葉県で起きた高校生の殺傷事件記事をもとに、記者会見用ポジションペーパーを作成し、客観的に事件の全体像を把握する練習をする。	時間数	3
12週目			
授業学修内容	教員の資質向上と研修制度教師のライフステージと研修体制について学ぶ。		
授業外学修内容	中教審答申「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について」平成24年8月を読み、「学び続ける教員」を支援する仕組みについて理解を深める	時間数	3
13週目			
授業学修内容	教育実習の意義と心得教育実習の意義や方法、教育実習の実際について学ぶ。		
授業外学修内容	本学の教育実習のシステムについて情報収集し、プロセスについて理解を深める。	時間数	3
14週目			
授業学修内容	教職への進路選択と教員採用選考①進路選択と教職、教員採用試験の実態、教員採用選考の方法や時期等について理解する。		
授業外学修内容	模擬面接に活用する自己PR文を作成する	時間数	3
15週目			
授業学修内容	教職への進路選択と教員採用選考②面接や模擬授業にどう臨むか、グループワークを通して学ぶ。		
授業外学修内容	授業を振り返り、教職の志望動機、理想とする教師像について考察し、自分の考えをまとめる	時間数	4
上記の授業外学修時間の合計		46	
その他に必要な自習時間		44	

Number	EDU-1-050-j	Subject	Theory of Teaching Profession(Elementary
--------	-------------	---------	--

			)		
Name	小林 清 (Kobayashi Kiyoshi)	Year and Semester	First semester for 2020	Credits	2
Course outline	The purpose of this lesson is to explain the significance of teaching profession and the role of teachers, deepen their understanding of teachers, acquire attitudes as teachers, and acquire the insight required of teachers.				